

(件 名) 鹿児島港本港区スポーツ・コンベンションセンター事業に関する陳情書

(陳情の趣旨)

高校時代の同級生が「鹿児島サバイブ実行委員会」を立ち上げ新体育館事業に声を上げ始めました。

元々この事業に疑問を持っていたのですが、彼が作ったwebサイトを見て、県政と県議会に不信感を抱くようになりました。〇〇代表の町内会総会に来られた文教観光委員の〇〇〇〇議員が「体育館に建て替えは必要、場所もずっと話し合いがされてきた経緯があるので場所はかわらない」と発言されたそうですが、おかしくないですか。〇〇代表の元にwebサイトを見た人達から沢山の問い合わせがあり、現時点で50名程の陳情書が提出されているはずです。県議会の存在意義とは「県民の意見や要望を反映させ、県政の基本的な方針を決定する役割を担う」ではないのですか。〇〇議員の発言の意味は「もう決まっている」ということですよ。ね。

鹿児島県議会は正常に機能しているのでしょうか。一部の人達の意見だけが聞き入れられて、多くの県民の意見は無視するのですか。文教観光委員会ってどんな委員会なのですか。

5年前と比べ、私達県民を取り巻く環境や状況は激変しています。物価高に経済状況の悪化、そして人口減少の加速。このままだと経済を活性化できる場所も失い、何にも希望を持たない鹿児島から若者達は離れ、過疎化が進み、これからの子供達の時代はもっと厳しい時代になるでしょう。「長く話し合ってきた事だから」との理由は合理性のない無責任な理由ではないのでしょうか。鹿児島県議会の皆様、気づいてください。

鹿児島県議会の皆様、もっと鹿児島の未来の事も含めて、責任感を持って真剣に考えてください。

以上の趣旨に基づき、下記事項を陳情します。

1. 持続可能な街づくりを、責任感をもって真剣に考えて下さい。
2. このスポーツコンベンション事業の抜本的な見直しをお願いします。